

第37回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

・リニア工事による影響調査の情報や住民意見を共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が7月2日、交流センターに於いて関係者50名が出席し開催されました。以下に概要をお知らせします。

① 県発注工事について

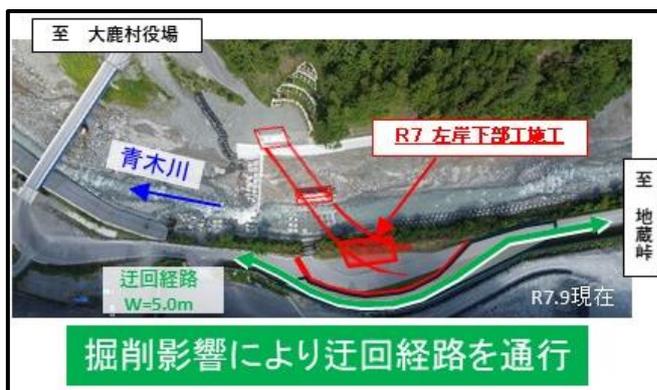
■ (主) 松川インター大鹿線について、実施中及び今後実施予定の箇所について説明がありました。

- ① 道路改良工事 (葛島) : 測量設計、関係機関協議
- ② 道路改良工事 (二軒屋) : 関係機関協議、道路拡幅工事 (松川町側)
- ③ 道路改良工事 (半の沢) : 盛土造成工事
- ④ 防災対策工事 (四徳大橋西) : 設計、関係機関協議
- ⑤ トンネル工事 (落合) : トンネル工事
- その他工事

・修繕工事 (橋梁補修) : こいけどう橋 (予定)

■ (国) 152号改良下橋渡橋架替について

・令和7年10月から青木川左岸の橋梁下部工 (橋台) に着手しています。



② 南アルプストンネル長野工区の工事状況について

- ・除山非常口から先進坑及び本坑を掘削しています。
- ・小渋川非常口から本坑を掘削しています。また、工事用トンネルは10月上旬に貫通しました。



工事進捗 (掘削済延長)	
非常口	約3.3km 完了
先進坑等	約4.7km / 8.3km
本坑	約2.7km / 8.4km

③ 伊那山地トンネル青木川工区の工事状況について

- ・青木川非常口から本坑を掘削しています。
- ・11月中旬頃、国道152号下青木薬師堂～青木川非常口ヤード入口の間で、舗装修繕工事を予定しています。



③ 発生土仮置き場の状況について

- ・発生土仮置き場B（三正坊）は、土砂の搬出を適宜行っています。
- ・発生土仮置き場E（小渋川変電所予定地）は、土砂の搬入・搬出を行っています。
- ・7月7日に飯田市内（土曾川橋りょう）への要対策土運搬（1回目）が完了しました。

④ 小渋川変電所及び関連工事の状況について

- ・村道上蔵河原線の嵩上げ工事（迂回路整備、造成工事）及び黒岩沢川付替（村道交差点）を行っています。
- ・迂回路は、工事の進捗状況に合わせて順次振替を行います。

⑤ 工事用車両台数について

■資機材運搬車両

月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
R7.6	25.2	73.5	29.7	33.7	33.7
R7.7	23.5	84.8	25.2	27.3	27.3
R7.8	29.9	60.2	23.0	23.9	23.9
R7.9	28.7	76.8	28.3	29.8	29.8

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日で割り戻した数値です。

※ R7.9の台数は、9月15日までの実績台数です。

■発生土運搬車両

月別日平均 往復台数	下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
発生土運搬車両 「R工区」による	R7.6	210.2	267.7	473.0	473.0
	R7.7	211.7	265.2	477.0	477.0
	R7.8	163.5	290.8	413.4	413.4
	R7.9	157.8	362.2	505.6	505.6
半の沢道路改善事業 への発生土運搬車両	R7.6	/	185.0	185.0	/
	R7.7	/	229.4	229.4	/
	R7.8	/	231.3	231.3	/
	R7.9	/	134.5	134.5	/
黒ヶ原沢環境対策事業 への発生土運搬車両	R7.6	/	0.0	/	/
	R7.7	/	0.0	/	/
	R7.8	/	0.0	/	/
	R7.9	/	0.0	/	/

- ・前河原道路新設事業（松川町古町地区）への発生土運搬について、7月15日から開始しています。

⑥ 工事用車両通行台数の予定について

【往復台数】

		令和7年10月		令和7年11月		令和7年12月	
		月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大
資機材運搬		50	60	50	60	50	60
発生土運搬	新宮川岸地区土地改良事業 (駒ヶ根市中沢)	240	300	240	300	240	300
	小和田地区基盤整備事業 (中川村小和田)	200	280	200	280	200	280
	半の沢道路改築事業 (中川村葛島)	170	240	170	240	170	240
	前河原道路新設事業 (松川町古町)	60	80	60	80	60	80
合計		720	960	720	960	720	960

⑦ 環境保全計画書の差替・更新について

- ・南アルプストンネル新設(長野工区) 工事に関する環境保全計画書について、以下のとおり差替・更新しました。
 - (1) 小渋川変電所造成等の追加に関する県知事助言を踏まえた差替(7月28日)
 - (2) 小渋川橋りょう工事の追加に関する更新(9月3日)
- ・小渋川橋りょうについては、今後、県知事の助言を踏まえて、工事に着手してまいります。

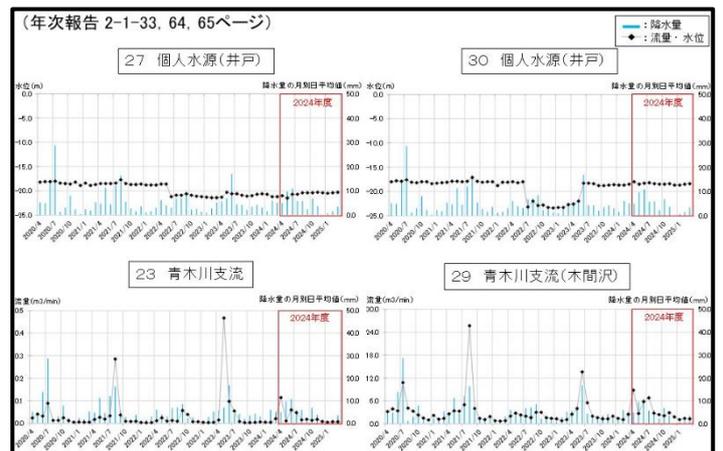
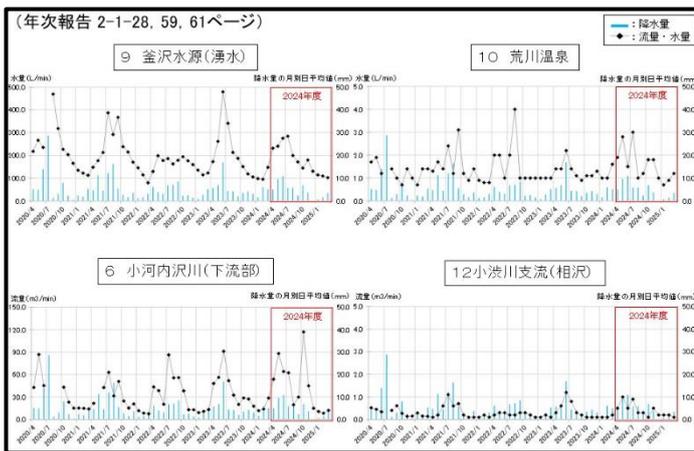


⑧ 2024年度環境調査結果(概要)について

- ・工事に伴う事後調査・モニタリングの結果や環境保全措置の実施状況等について、JR東海の取組みとして、毎年公表しています。
- ・本年6月26日に公表した「2024年度における環境調査の結果等について」(以下「年次報告」)のうち、村内工事に関する内容の一部になります。

【水資源】事後調査結果(南アルプストンネル長野工区)

事後調査結果(伊那山地トンネル青木川工区)



【鳥類(猛禽類)】事後調査結果

【対象種】

- ・ノスリ(Aペア、Bペア)、クマタカ(Aペア、Bペア、Cペア)

【調査結果】

- ・ノスリ(Bペア)は、代替巣にて営巣、繁殖を確認しました。
- ・クマタカ(Aペア)は、営巣、抱卵行動及び雛を確認したが、以降の調査では雛を確認できず、巣立った幼鳥も確認できなかったため、繁殖は失敗したものと考えられる。

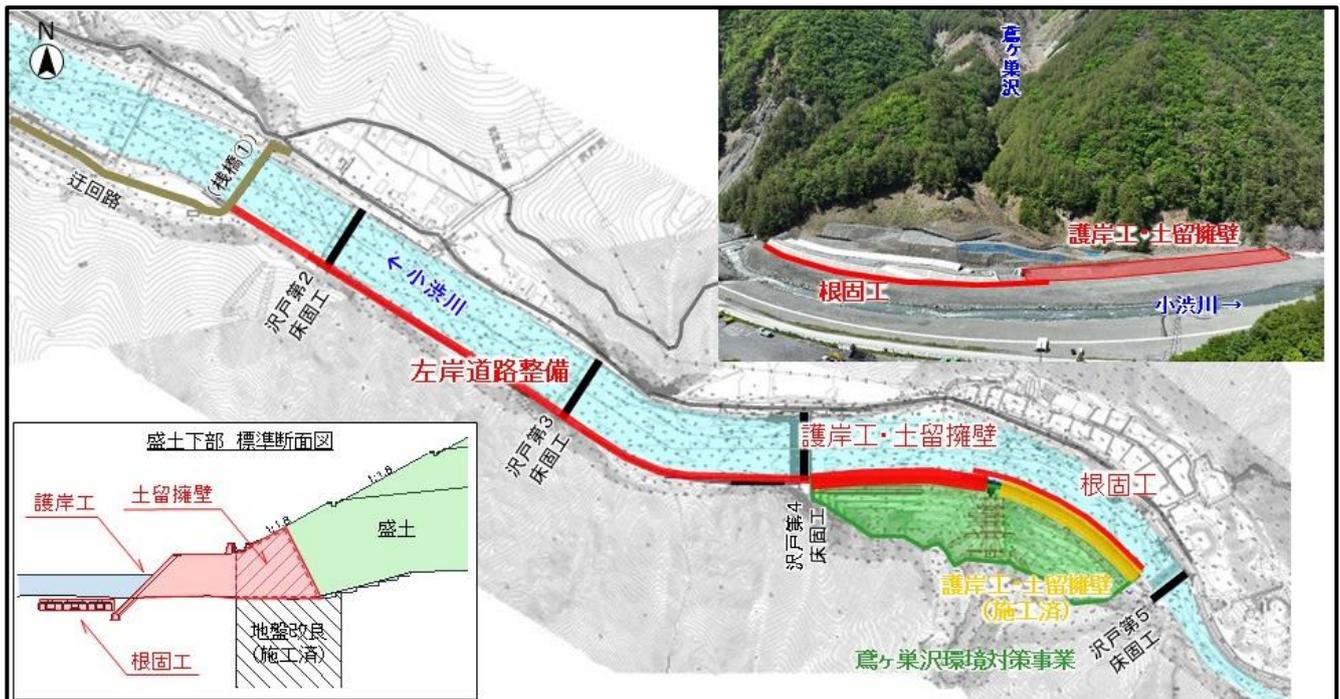
※工事箇所から営巣地が近いペアの調査結果をお示ししています。その他ペアの調査結果は、年次報告をご参照ください。

⑨ 猛禽類調査（今後の予定）について

- ・今年度は春から夏の調査が完了し、今後は12～3月にかけて調査を行います。
- ・調査は、月に6～9日程度、6時～17時に行います。
- ・調査範囲は、釜沢、上蔵、沢戸、下青木、上青木、北の原地区で行います。
- ・道路上から双眼鏡等を用いて猛禽類の行動等を調査しますが、調査対象のペアの行動等に合わせた調査を行う必要があるため、調査員は位置を変えながら調査を行います。
- ・次年度の調査予定は、次回以降の協議会で別途お知らせします。

⑩ 鳶ヶ巣沢環境対策事業の状況について

- ・現在、左岸道路の整備を行っています。
- ・本体工事については、出水期のため工事を中断していましたが、11月から工事を再開します。
- ・工事内容は、護岸工、土留擁壁、根固工の構築を予定しています。



⑪ 県道松川大鹿線の通行止について

- ・県道松川大鹿線で特殊車両通行に伴う通行止を予定しています。
- ・実施時期は、11月下旬から12月上旬の3日間、23:00～翌2:00となります。
- ・通行止期間中においても、車両の通行ができるように努めますが、10分程度お待ちいただくことがあります。
- ・通行止箇所に誘導員を配置しますので、通行される場合は、誘導員にお申し付けください。
- ・なお、緊急車両は、速やかに通行できるように対応します。
- ・通行される皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。



○次回（第38回）開催日程等について

- ・次回開催時期を令和7年12月とし閉会しました。